



錦江 トピックス

暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

わんぱく農園オープン！

4月18日、錦江町馬場地区で法輪保育園35名が食育の一環として、堀之内伸さんの畑を借りキュウリやスイカなどを植えました。法輪保育園では月2回、園外保育の時間を活用し様々な活動をしており、今後は水やりや手入れを行い、育てた野菜を給食やイベントで活用していくそうです。馬込葵ちゃんは、「家にはじゃがいもがいっぱいあるけど、色々な野菜を植えるのは初めてで楽しい」と話しました。

茶業の振興をお願い…

4月13日、田代地区の献茶祭りが、JA鹿児島きもつき農協田代支所にて行われました。生産者、茶工場関係者、行政機関等の関係機関が参加し、本年産茶業の価格安定と安心で安全な茶業の振興を願い、厳粛に開催されました。田代地区の茶は、標高180mから560mの高地に栽培され、気候風土に恵まれて県内でも優良産地として消費者や市場関係者からも高い評価を受けています。生産者32戸で茶園面積は150haで平成24年産の一番茶は4月26日頃から始まり、最盛期に入り5月中旬位まで茶摘みが行われます。



体育指導委員主催ニュースポーツフェスタ 錦江町グラウンドカーリング大会



3月4日(日) サンドームおおねじめで体育指導委員主催によるニュースポーツフェスタ「グラウンドカーリング大会」を開催しました。グラウンドカーリングとは、肝付町商工会青年部が考案したニュースポーツで、1チーム5名の対抗戦で、グラウンドゴルフのクラブで紅白球を対戦チームで交互に打ち、13m先の円形の得点ゾーンに入った球の総得点により勝敗を決めるニュースポーツです。

大会当日は町内から22チーム110名の参加者があり、興味津々にプレーを開始し、後半ではチーム内で戦略を立てながらの楽しいプレーが繰り広げられました。

記念すべき第1回大会の優勝チームは錦江絆の会2(馬場地区)でした。

与論町からのおもてなしの心

2月22日～25日、錦江町いっぺこっぺさるこ会25名が、姉妹町の与論島で交流を行いました。空港に着くなり、与論町長や議会の方々の温かい歓迎を受け、島を案内していただきました。

なにより、島の方々の温かいおもてなしの心に感銘を受け、今後も両町の交流を続け、お互いがおもてなしの心を持ちながら、発展していければと思います。

5月17日から与論町議会の方々が訪問されるそうです。

